



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エフテック

コード番号 7212 URL <http://www.ftech.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 祐一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼上席執行役員 管理本部長 (氏名) 青木 啓之

TEL 0480-85-5211

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	47,254	4.0	2,183	269.7	1,759	291.6	663	—
28年3月期第1四半期	45,430	9.1	590	△49.2	449	△51.7	△98	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △2,987百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 1,093百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	43.21	35.53
28年3月期第1四半期	△6.43	—

(注) 平成28年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、1株当たり四半期純損失となっているため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	128,942	—	42,535	—	—	21.1
28年3月期	137,980	—	47,068	—	—	21.2

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 27,204百万円 28年3月期 29,305百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	91,000	△3.2	2,500	18.2	2,400	14.2	800	90.3	52.10
通期	192,000	△2.2	6,500	△4.7	6,200	0.3	2,800	3.5	182.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	15,390,000 株	28年3月期	15,390,000 株
29年3月期1Q	33,734 株	28年3月期	33,734 株
29年3月期1Q	15,356,266 株	28年3月期1Q	15,356,288 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済の動向は、総じて不透明な状況が続いています。米国では個人消費が引き続き堅調に推移し、緩やかな景気回復となっています。欧州においては、英国のEU離脱問題や地政学的リスクの影響等から内需が減速し、景気は不透明な状況にあります。中国では不動産価格や過剰財務問題を含む金融市場の動向等から成長速度は緩やかに減速し、その他新興国も景気は減速傾向にあります。

一方、日本経済については、雇用情勢は引き続き堅調ですが、円高の進行や新興国経済の減速により生産や輸出は横ばいで推移しています。

このような中自動車業界においては、北米では自動車販売が堅調に推移しておりますが、中国を含むアジア地域では販売の拡大が減速しております。日本では、軽小型車の販売不振を背景として自動車販売は低調に推移しています。

こうした状況において当社グループは、平成26年4月より開始した第12次中期計画において「圧倒的競争力を持つシャーシシステムメーカーになる」ことを掲げ、グローバルベースで販売拡大を進めております。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、国内市場での主要得意先の回復、北米市場での引き続き堅調な推移、中国市場での得意先販売の好調な推移等により売上高47,254百万円（前年同期比4.0%増）、営業利益2,183百万円（前年同期比269.7%増）、経常利益1,759百万円（前年同期比291.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益663百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失98百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

当社の主要得意先の生産台数に復調の兆しがあり、また輸出販売の増加等により、売上高は5,777百万円（前期同期比17.9%増）、営業利益307百万円（前年同期は営業損失409百万円）となりました。

(北米)

北米市場は堅調な自動車販売が継続しましたが、急激な円高による為替影響で売上高は28,441百万円（前年同期比9.2%減）となりました。損益は、メキシコ子会社の本格的立ち上がり等により、営業利益1,061百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

(アジア)

中国市場で主要得意先及び新規得意先の販売が好調に推移し、売上高は13,034百万円（前年同期比41.8%増）、営業利益989百万円（前期同期は営業損失190百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金、建物及び構築物、機械装置及び運搬具、建設仮勘定の減少等により、前連結会計年度末に比べ9,037百万円減少し、128,942百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金、短期借入金、1年内返済予定の長期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ4,504百万円減少し、86,406百万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定、非支配株主持分の減少等により、前連結会計年度末に比べ4,533百万円減少し、42,535百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月9日の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一部の連結子会社における四半期連結財務諸表の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益（損失）に該当見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,831	6,680
受取手形及び売掛金	28,930	24,137
商品及び製品	4,779	5,941
仕掛品	3,942	3,909
原材料及び貯蔵品	8,069	7,915
その他	4,855	4,395
流動資産合計	57,409	52,979
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,648	18,213
機械装置及び運搬具（純額）	29,985	28,402
建設仮勘定	13,423	11,762
その他（純額）	10,352	10,885
有形固定資産合計	73,410	69,264
無形固定資産	671	619
投資その他の資産		
投資有価証券	4,880	4,582
その他	1,608	1,496
投資その他の資産合計	6,489	6,078
固定資産合計	80,570	75,962
資産合計	137,980	128,942
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,690	16,689
短期借入金	22,589	21,556
1年内返済予定の長期借入金	11,576	10,129
未払法人税等	499	405
役員賞与引当金	99	36
その他	9,036	8,465
流動負債合計	62,492	57,282
固定負債		
社債	4,000	4,000
長期借入金	18,597	19,630
役員退職慰労引当金	233	224
退職給付に係る負債	954	954
負ののれん	72	71
その他	4,561	4,243
固定負債合計	28,419	29,124
負債合計	90,911	86,406

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,790	4,790
資本剰余金	5,419	5,409
利益剰余金	17,512	18,207
自己株式	△18	△18
株主資本合計	27,703	28,387
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	618	432
為替換算調整勘定	1,533	△1,083
退職給付に係る調整累計額	△549	△532
その他の包括利益累計額合計	1,602	△1,183
非支配株主持分	17,762	15,330
純資産合計	47,068	42,535
負債純資産合計	137,980	128,942

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	45,430	47,254
売上原価	41,047	41,140
売上総利益	4,382	6,113
販売費及び一般管理費	3,792	3,930
営業利益	590	2,183
営業外収益		
受取利息	8	15
受取配当金	6	23
持分法による投資利益	93	124
その他	69	41
営業外収益合計	177	204
営業外費用		
支払利息	212	211
為替差損	86	414
その他	19	3
営業外費用合計	319	629
経常利益	449	1,759
特別利益		
固定資産売却益	145	4
特別利益合計	145	4
特別損失		
固定資産売却損	—	1
固定資産除却損	5	4
特別損失合計	5	5
税金等調整前四半期純利益	589	1,758
法人税、住民税及び事業税	475	600
法人税等調整額	△101	60
法人税等合計	373	660
四半期純利益	215	1,098
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△98	663
非支配株主に帰属する四半期純利益	314	434

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18	△131
為替換算調整勘定	858	△3,753
退職給付に係る調整額	△23	18
持分法適用会社に対する持分相当額	23	△218
その他の包括利益合計	877	△4,085
四半期包括利益	1,093	△2,987
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	422	△2,122
非支配株主に係る四半期包括利益	670	△865

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	4,902	31,333	9,194	45,430
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,583	409	411	3,404
計	7,486	31,742	9,606	48,835
セグメント利益又は損 失(△)	△409	1,042	△190	441

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	441
セグメント間取引消去	149
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	590

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	5,777	28,441	13,034	47,254
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,051	472	638	5,162
計	9,829	28,914	13,672	52,416
セグメント利益	307	1,061	989	2,358

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,358
セグメント間取引消去	△174
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	2,183

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。